

令和元年7月1日

開進三中だより

< 第4号 >

—◆たくましい人◆考える人◆心豊かな人◆助け合う人— 練馬区立開進第三中学校

「自己管理能力を高める」

校長 岩尾 幸市

1学期の学校生活を通して一人一人の生徒が「自分の責任を果たし協力し合うことを学び」確実に成長することができました。特に3年生は体育祭、修学旅行、部活動の大会が続き忙しい中でしたが1・2年生へ模範となる姿を示してくれました。

今、夏休みの計画を立てていると思いますが、さまざまな体験を通して心と体を鍛えさらに成長する機会としてください。

1. 「自分で考えて計画をたて実践する」

夏休みは「自分で生活時間を計画し自分で管理」していくことが求められます。

1学期の生活を振り返り、成果と課題を整理し夏休みの目標を定めましょう。すでに分かっている予定（部活や習い事など）があれば書き入れ、次に宿題や課題をできるだけ早い段階でやり終えるように計画してみましょう。これは気持ちよく2学期の学校生活をスタートするためです。夏休みの早い段階に一つの達成感を得ることができれば、その後の学習においても意欲が高まります。

この夏休みを計画的に過ごすことにより、継続して努力することの大切さがわかるとともに、やればできる自分を発見できると思います。

2. 「学習は復習を中心に計画し実践する」

夏休みは基礎力を養い学力の土台を築くことが最も大切な目標です。各学年に応じて考えて取り組むことで自立への基礎が養われていきます。

1年生は1学期の学習の中でよく理解できていない教科をしっかりと復習して自分のものにする。

2年生は今後学校の中心となり忙しくなります。一から基礎を見直す余裕がなくなりますので、この夏基礎から見直し苦手教科をなくしていきましょう。

3年生は1・2年の復習を行い基礎を固めます。苦手な教科や不得意な単元を克服し、高校入試に必要な国語・数学・英語の基礎学力をしっかりと固めましょう。

3. 「健康に気をつけて、たくましく鍛える」

早朝の時間を有効に活用することをすすめます。そして『継続は力』です。目標をもってやりぬくことにより心身を鍛えましょう。また、夏休みは解放的になり、心もからだもゆるみがちになります。必要な休養をとり正しい食生活などにより規則正しい生活を心がけ健康な毎日を過しましょう。少しの油断から、事故やけがなどが起こりがちです。交通ルールを守るなど、事故にあわないよう十分に気をつけましょう。夏休み明けには心身ともに鍛えられて、一段とたくましくなっているみなさんと会えることを楽しみにしています。

今学期中は、保護者並びに地域の皆様には、体育祭をはじめ部活動、公開授業等において多くのご支援をいただき、あらためて御礼申し上げます。

修学旅行



3年生は6月9日（日）から11日（火）まで2泊3日で修学旅行に出かけました。

1日目は班ごとに氷川台駅でチェックを受け東京駅に集合しました。東京駅で出発式を終え新幹線で京都へ。京都駅から1日目の班行動を始めました。班行動の集合場所は浜大津乗船場。クラスごとに集合写真を撮ったあと、琵琶湖汽船に乗船。クルージングをしながら夕食。1泊目の宿舎は大津プリンスホテルでした。

2日目は宿舎から奈良へ向かい見学をしたあと京都に行き1日班行動をしました。2日目の宿舎は聖護院御殿荘。宿舎には足湯もあり1日の疲れを癒やしました。また夜は座禅の体験をしました。

3日目は宿舎からタクシーで行動、昼食は河床料理をいただきました。その後京都駅に集合し新幹線で一路東京へ。東京駅から班行動で小竹向原駅へ。最終チェックを受けた後、それぞれ帰路につきました。

3日間の旅行中、生徒は自主的に行動し3年間の学校生活の成果を発揮し、宿舎の方々からもお褒めの言葉をいただきました。



開進三小へ「出前授業」

6月21日（金）に校区别協議会が開進三小で行われました。6年生はクラスごとに中学校の教員が授業を行う「出前授業」（社会：宮下教諭、音楽：大吉教諭、英語：加藤教諭）を行いました。

中学校の授業とはどんなものなのか興味津々の子どもたちを前に、中学校の先生方も緊張しながらも楽しく授業を展開していました。



☆開進三中のマスコットキャラクター「あいさつマン」が生徒会役員と一緒に、7月8日（月）に開進三小を訪問します。開進二小へは2学期に訪問します。